



2022年8月12日

各位

会社名 株式会社ディー・ディー・エス
代表者 代表取締役社長 久保 統義
(東証グロース・コード番号 3782)
問合せ先 経営管理部部長 小野寺 光広
電話番号 052-955-5720
(URL <https://www.dds.co.jp/ja>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期の通期連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正し、一旦、未定とさせていただくことと致しましたのでお知らせいたします。

1. 2022年12月期通期業績予想の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

[連結]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,360	239	239	229	4.74
今回修正予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B～A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
前年実績	1,161	△262	△250	△338	△14.25

[個別]

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,360	281	281	271	5.61
今回修正予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B～A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
前年実績	1,161	△192	△211	△299	△14.87

2. 2022年12月期通期業績予想修正の理由

通期業績予想につきましては、第2四半期までの売上高は概ね業績予想通りの数字となっておりますが、今回の不祥事で今後どのような悪影響があるかは把握できない状況であります。また、営業利益に関しましては、研究開発部門の一部費用を資産計上する予定でしたが、昨今の世界情勢の原材料の高騰、円安等により開発計画自体が後ろ倒しになりました。これにより、資産計上する予定のコス

トはすべて費用化することとなったことにより、営業利益は当初予算より悪化する見込みです。

上記事項に加え、今後第三者委員会の調査費用、監査法人追加監査費用、弁護士費用及び再発防止策費用等が発生すること、内部監査強化の為の人員強化、管理部門強化の為の人員強化、コンプライアンス意識の強化やハラスメントに関する法令順守の為の全社員向け定期的な研修を行う為、大幅に費用増加が見込まれることから、2022年12月期通期業績予想につきましては、未定とさせていただくことと致しました。

今後につきましては、上記の状況が明らかとなり、業績予想が策定可能となったところで、改めて開示させていただく予定であります。

当社の株主の皆様をはじめ、投資家、市場関係者の皆様ならびにお取引様その他すべてのステークホルダーの皆様にご心配とご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以 上